

第四〇回愛青協議会を開催！

5月31日(土)に愛青協第41回定期総会を愛商連の会議室で開催。名古屋南民商青年部からは3名が参加、全体で24名の業者青年、役員が参加しました。

始めに愛青協議長の山本さんのあいさつに続いて来賓で参加して頂いた愛商連の板平副会長(名古屋南民商会長)に「若い人にはたくさん悩みがあると思いますが、その悩みを相談できる仲間を作れるように頑張ってください。そのためにも私たちも全力でサポートしていきます。」とあいさつを頂きました。

小林事務局長から方針案が提案された後、決算報告、予算案の提案がされ4人の青年部の代表が発言されました。どの発言も素晴らしい、今後



報告を聞く参加者。手前右が南光支部の大瀬良さん

の活動に活かしていきたいと思える内容でした。

最後に方針案、決算、予算は全会一致で採択され新役員

の提案も承認されました。総会の後は居酒屋で交流会を開催。参加者は美味しい料理を食べながら、仕事の苦労話のほか、趣味の話をするなど、普段とは違う話題で盛り上がり楽しく交流しました。

民商を大きく強く！

豊明支部、新田班、班会を開催！

5月22日(木)豊明支部新田班の班会を中京競馬場駅前の「赤ちようちん」で行いました。参加者は私(村瀬)、奥野さん、服部さん、広田さん、そして新入会員の草間さんの5名です。

名古屋南民商第6回定期総会で決まった方針の報告と今後の班の活動について話し合いました。

話し合いの中、総会で板平会長が声を大にして語った「広島福山民商では商工新聞読者が市内業者の40%を超え、市政にも対応している」にとても感銘を受けたことを報告すると、「我々も拡大を」と班活動に対する意欲が湧き

国幹、豊島博樹氏講演会を開催！

5月26日(月)に「南区革新の会」の主催で「安倍自公政権の危うさと脆さ」と題して、名古屋大学教授、本秀紀先生の講演会が開かれ42名が参加、南民商からも7名が参加しました。

本先生は集団的自衛権での安倍首相の発言は、「従来から自民党自身が展開してきた

新会員の草間さんが脱サラして起業するまでの苦労話に、班のみんなが「本音で語り合えるのは良いね」とさらに絆が強くなった良い班会でした。(村瀬康弘)



左から2人目が村瀬支部長、真ん中が草間さん

明治支部署名行動

明治支部は、5月の役員会の中で、「消費税は増税したがあきらめてはいけない」と5月25日、署名行動を計画。林支部長と小原さん、事務局の三人で行動しました。

「まずは、周りに署名を広げてもらえる人を作ろう」と会員訪問を行いました。15人訪問し7人と対話することができました。その場で28人の署名が集まり、会えたほとんどの方が、「他へ頼んでみます」と新しい署名を受け取り、集まったら連絡してもらうことになりました。

訪問先では「暑い中、お疲れさま」と冷たい飲み物を出してくれるところもありました。



署名を訴える林支部長と小原さん



講演を聞く参加者

るがこれが保守的な人々をも含んだ大きな怒りとなり反撃の力となってきた。安倍内閣は一見強そうに見えるが強引なだけに国民多数の反発を受けつつある。どれだけ声を大きく強くしていくかが大事と講演されました。

憲法解釈をも根本的に否定するもの」「日本が攻撃されない場合でもアメリカと共に軍事力行使しても憲法9条に違反しないとするもので絶対に認められない」「憲法改定に匹敵する内容変更を内閣の判断で行うということは憲法の立憲主義に反する重大な違憲行為」など問題の重大性について講演されました。今、国民多数の反対の声を無視して秘密保護法、原発再開、原発輸出、武器3原則撤廃、靖国参拝などで国民や諸外国との緊張を作り出してい